

一つでも、どんなことでも
いつしょに考え、いつしょに解決を

この4年間、ごみ広域化計画、学校トイレ改修等、地域のみなさんの声や願いの実現に全力を尽くしてきました。ねばり強くとりくむことで、トイレの改修がすすみました。あきらめずに力をあわせれば必ず道がひらけます。これからも、みなさんとごいっしょにがんばります。

日本共産党 日野市議会議員 2期目に挑戦

ちかざわ美樹

みき

chikamiki222@gmail.com



明るい日野

日本共産党日野市委員会の見解を紹介します。
2018年1・2月号外 日野市石田427-10 小林功一



ご意見・ご感想をお寄せください
電話 042-582-0505 FAX 042-843-3212

憲法とくらしをまもる！

ちかざわ美樹
住民とともに



こどもたちが生き生きと 心豊かに育つ学校を 子育てしやすいまちを

「学校のトイレがくさい」——校長会やPTAから毎年のように強い要望が出されていた問題で、ちかざわ美樹議員の追及が市政を動かしました。

第八小のトイレの改修できました

ちかざわ美樹議員は初質問で学校トイレの問題を取りあげ、それ以来、この問題を繰り返し質問、昨年は、全校のトイレ調査もおこない、学校関係者や保護者の声も集めました。市長に「いちどすべてのトイレを見に行って欲しい」と質問、ついに市長から「計画を前倒して、なるべく早くやっていく」との答弁を引き出しました。これまで1年に2校程度だった改修が、来年度は6校に引き上げられる見通しです。

学童クラブの増設で 保育環境の改善を

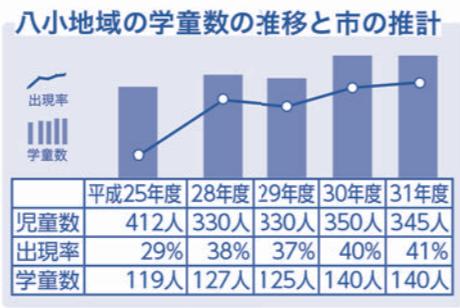
ちかざわ美樹議員は、12月市議会で第八小学校地域の学童クラブの新增設を求めました。第八小地域の入所希望者は年々増えており、今年の新学期には三沢児童館の多目的室を学童クラブの部屋に改築しました。さらに増えた場合には児童館の赤ちゃん部屋も使用することを検討しています。その場しのぎの対応ではなく、学童を新增設し「40人以下」の定数を守るよう強く要求しました。



第八小學童クラブが入る
三沢児童館

第四小地域をはじめ各地の学童クラブの過密問題は深刻で、必要な増設と保育環境の改善が求められています。また対象学年の拡大を求める声も切実です。

ちかざわ美樹議員は、こうした声にこたえるために、ひきつづき全力をあげます。



残りの和式トイレも改修を

孫が「学校のトイレはイヤ」と、飛んで帰ってくることがありました。
改修されて本当によかったです。残りの和式トイレも早く洋式に。

五十子フチ子（落川）



「明日も楽しく通いたい」と思える学校を

「学校のトイレが臭くて困る」と聞いて、驚いて現場を見に行きました。トイレは子どもたちの生活の基本です。「お金がない」などと後回しにしていいはずがありません。

学校を楽しい思い出をたくさんつくる場所にしたい。子どもたちに「自分がたいせつにされている」と実感してもらいたいのです。

日野市議会議員
ちかざわ美樹

ちかざわ美樹
住民とともに



ごみ処理広域化問題 無法・住民無視の 強行許しません

国分寺・小金井市との共同処理、焼却施設の大型化を強引に進める日野市。ちかざわ美樹議員は、ほぼ毎議会、この問題を取りあげてきました。

一計画はいつたん中止し 住民との話し合いを

市は、計画を推進するため施設周辺の5自治会で構成する地元住民協議会を立ち上げようとしていますが、まだに結成されていません。

その原因は、市が地元住民の理解や合意を得る努力を放棄し、計画を一方的に強行してきたからです。市は「強行すれば住民はあきらめる」と考えているようですが、不満や反対の声は逆に強まっています。

ちかざわ美樹議員は、「ごみ問題の解決には、市民と行政の信頼と協力の関係が不可欠であり、いまのようなやり方を続ければ、緑と清流、ごみゼロのまちをつくるために積み上げてきたものを土台から失うことになりかねない」と訴えてきました。

計画強行をいつたん中止し、住民と真剣に話し合い、計画を見直すことを求めていました。

一ごみ搬入路建設工事は中止を 焼却炉建設工事は違法

市民の土地利用は都市計画で縛られています。それは行政であっても同じです。都市計画で公園をつくると決めたところに、市が勝手に道路をつくることはできません。

ちかざわ美樹議員は、市がこのことを承知しながら、北川原公園予定地に「ごみ搬入路」を建設していることきびしく批判してきました。

市の違法行為を止めさせるために、百名近い市民が東京地方裁判所に提訴しています。司法が「違法」と判断すれば、「ごみ搬入路」は使えないなります。なぜ、やるべきこともやらずに工事を急ぐのか。平成32年4月稼働の焼却施設の建設工事車両やごみ収集車を通す「ごみ搬入路」の建設を急いだのだとしたら、大問題です。(写真は埋もれていた廃棄物)

無法・住民無視の計画強行、焼却炉建設工事は中止すべきです。



「こんにちは
ちかざわ美樹です」
毎週発行つづけて 161 号
* 2017 年末現在



市議になって以来、活動報告を毎週発行してきました。「ニュースを読んで市政も、ちかざわさんも身近に感じられます」との激励をいただきました。

これからも市議会や市政の問題をはじめ、さまざまな話題をお知らせしていきます。



市は、同じ「ごみ搬入路」を市有地を通る部分は「クリーンセンター専用路」と呼び、都県地（下水道局用地）では「広場管理用通路」だと言います。しかし、どんなにごまかしても、ごみ収集車が1日500台も通る道路であることに違いなく、都市計画法違反は明らかです。

ちかざわ美樹
住民とともに



4年前から万願寺に転居して、地元の議員として奮闘する、ちかざわ美樹さん。切実な地域の願いを必ず実現させます。

みんなと力をあわせ 住みよいまちへ 全力をつくします

万願寺地域に 図書館、公民館を

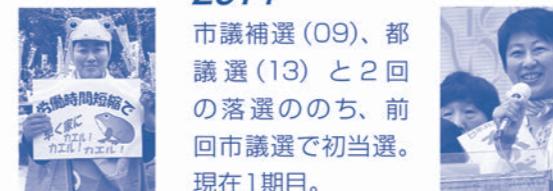
人口が増えているのに公共施設が少ない万願寺地域。2007年に万願寺中央公園に児童館・図書館の建設が計画され、基本設計までつくれましたが、リーマンショックなどの影響で棚上げになつた経過があります。

ちかざわ美樹議員は、市議会一般質問で「地域の歴史と文化をつくりだしていく公共施設」の必要性を訴え、住民の声をよく聴いて計画を具体化、推進して欲しいと提案しました。

大坪市長は、万願寺地域は「他のところに比べた場合に公共施設の必要性を認



2007年に計画されていた児童館・図書館を一体化した「複合文化施設」の案



1989～
市議補選(09)、都議選(13)と2回の落選のうち、前回市議選で初当選。現在1期目。

バス路線の整備・充実で 通勤・通院などの利便を

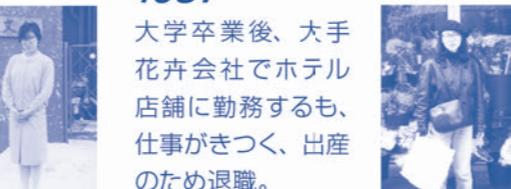
区画整理で道路が整備され、モノレールや国道20号が開通しました。しかし、万願寺や大字日野地域では、バス路線の整備が遅れ、通勤、通院など身近な交通手段が不足しています。



市は公共交通の見直しをはかり、来年4月を目途に路線の改善・充実をはかる計画です。いま、声をあげることが重要です。

ちかざわ美樹議員は、路線バスの増便、ミニバ

ス路線の拡充で、JR日野駅や京王高幡不動駅、市役所や市立病院への利便をよくするために全効力を尽くします。



1987～
中大に入学。それ以来ずっと日野に住んでいます。卒業論文のテーマは「女性差別について」。



1964～
茨城県ひたちなか市生まれ。中学ではプラスバンド部、高校では写真部に入っていました。

国道20号の路線バス増やして
国道20号バイパスが開通し、万願寺地域から市立病院へは一直線だというのに、直接行けるバスがありません。日野駅行きも1日1本だけ！抜本的に増やしてもらうため、ちかざわ議員には頑張ってほしい。

万願寺 6丁目 斎藤清子

万願荘にミニバスを走らせて

市役所や市立病院に行くのがたいへんです。ミニバスの運行は長年の願い。ぜひ実現させてください。

万願荘 土方ヨシエ

ちかみき
ミニ
ストーリー



いのちが いちばん

東海村原発の隣接地で生まれ育ったちかざわさん。福島原発事故以来、毎月続けてきた「原発いらない日野」行動は66回になりました。

ちかざわ美樹のお約束

- 国民健康保険税、ごみ袋の値下げを実現します。
- 無料の地区センターや駐車場の有料化を止めさせます
- 認可保育園の増設で待機児ゼロを実現します。
- 学童クラブを増設し、保育環境の改善をはかります。
- 年金で入れる特養、グループホームを拡充します。
- 介護、保育、福祉など公的サービスで働く人の賃金、待遇の改善をはかります。
- ミニバス・ワゴンタクシーの路線・便数の改善・充実をはかります。
- 学校校舎・トイレの早期改善、地域の公園のリニューアルをはかります。
- 万願寺地域に図書館、公民館などの複合文化施設をつくります。

ちかざわさん に期待 します



五十子満大（浅川南クリーンセンター周辺住民の会 / 落川）、加藤暉子（日野市の学校図書館をもっとよくする会 / 三沢）、川添務（元百草落川地区墓地問題対策住民会議 / 百草）、木下正次（元西武三沢台住宅自治会長 / 三沢）、木村真実（弁護士 / 万願寺）、平和元（弁護士 / 万願寺）、田中由美子（平和を守る会かわせみ日野 / 日野）長岡顕（明治大学名誉教授 / 落川）、中谷好幸（元市議会議員 / 三沢）平野稔（三多摩健康友の会日野支部長 / 万願寺）、村上久美子（バラ愛好家 / 石田）

ちかざわ美樹・プロフィール 1964年茨城県ひたちなか市生まれ。中央大学経済学部卒。大手花卉会社を出産のため退職後、新日本婦人の会日野支部事務局として学校給食民間委託ストップ、市立病院産科再開の運動を行う。2009年市議会議員補欠選挙、2013年都議会議員選挙に立候補するも落選。2014年日野市議会議員選挙で初当選。日野市議会公契約議員連盟メンバー。趣味は古道具、手仕事、手織り。フランス語をほんの少々、植物が大好き。特技はモノマネ、修理・修繕、割れたお皿も直す。モットー：先入観をもたずにどんな人の話もよく聞く。万願寺6丁目住。

ちかざわ美樹の活動地域
百草、新井、石田、万願寺、上田、宮、大字日野、落川、高幡（京王線北側）、三沢の一部、三沢1・2丁目